

コナジラミ類・アザミウマ類防除の新定番

天敵製剤

スワマイト[®]

スワルスキーカブリダニ剤



防除が
グッとラクになる!

防除がグッとラクになる

農林水産省登録 第23807号

天敵製剤

スワマイト[®]

有効成分：スワスキーカブリダニ 25,000頭 / 500ml
その他の成分：ネットイチビコナダニ、ふすま、おがくず等
性状：淡褐色細粒
包装：500ml ポリエチレンボトル（25,000頭入り）

特長

- ① コナジラミ類・アザミウマ類の発生前及び発生初期に使用することにより、スワスキーカブリダニが長期間にわたり生存し、害虫を“待ち伏せ”します。
- ② 捕食性の天敵なので、害虫の薬剤抵抗性の発達の有無に関係なく、効果があります。
- ③ 放飼方法が簡便であり、労力の削減につながります。

適用病害虫と使用方法

2019年12月現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スワスキーカブリダニを含む農薬の総使用回数
野菜類 (施設栽培、ただし、 トマト、ミニトマトを除く)	コナジラミ類 アザミウマ類	25,000 ～ 50,000 頭 / 10a	発生直前～ 発生初期	—	放飼	—

上手な使い方

放飼方法

使い方は簡単。
平らな葉の上に乗せるだけ。



1～2週間で葉裏に
定着・増殖します。

1 スマイルキャッチで 予察&捕殺！



対象害虫が一匹でも
付いていたら要注意！
放飼準備を始めま
しょう。

2 化学農薬の影響をチェック！



合成ピレスロイド、有機リン、
カーバメート系殺虫剤を散布されて
いた場合は、放飼しないでください。

3 できるだけ害虫・病気を 減らす！



スワマイトに影響の少ない薬剤で、
できるだけ害虫の数を減らしてから
放飼しましょう。

4 放飼後の薬剤散布注意！



水滴だけでも死んでしまう
場合があります。1～2週間は
薬剤散布を控えましょう。
ポトキラーのダクト内投入による
病害防除の併用をオススメします。

ご注意ください

- 本剤はコナジラミ類・アザミウマ類を捕食する天敵であるスワスキーカブリダニを含有する製剤です。
- 容器内でのスワスキーカブリダニの生存日数は短いので、入手後はすみやかに使用し、使いきってください。
- 容器内でスワスキーカブリダニが片寄っている場合があるので、使用の際は容器をゆっくり回転させ均一に混在させた後に、所定量を放飼してください。
- 対象害虫の密度が高まってからの放飼は、十分な効果が得られないので、対象害虫の発生前から発生初期に、最初の放飼をしてください。
- 有効な天敵密度を保つため、1～2週間間隔で複数回放飼してください。
- 本剤の使用は施設とし、施設外への逃亡を避けてください。
- 放飼は圃場内にできるだけ均一に行うことを原則としますが、害虫の発生にむらがある場合は発生の多いところに重点的に放飼してください。
- スワスキーカブリダニの活動に影響を及ぼす恐れがあるので、本剤の使用期間中に他剤を処理する場合は十分に注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

●ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

2020年7月作成 (MI)P4202007002